

国宝キトラ古墳壁画修理報告書について

○概要

国宝キトラ古墳壁画に関して、平成16年から平成22年までかけて行った壁画の取り外し、取り外した壁画片の保存修理（クリーニング・再構成まで）を報告書としてまとめた。令和3年度中に刊行する予定である。

○目次

序

刊行にあたって

本事業について

第1章 指定の概要

第2章 壁画取り外しに至る経緯

1. 発掘前の状況・処置

1.1 発掘前までの壁面の状況（平成16年5月31日以前）

1.2 発掘前の応急処置

1.2.1 表面の保護（平成16年5月31日～6月3日）

1.2.2 カビ処置

1.3 発掘終了後の壁面の状況（平成16年7月）

2. 調査研究委員会での検討と壁画保存についての基本的方針

3. 壁画取り外しに伴う問題点と対策

第3章 壁画の取り外し作業の工程

1. 作業期間中の石室内環境の維持管理

2. 初期の壁画の取り外し —ヘラを用いた取り外し—

2.1 壁画取り外しの工程（平成16年）

2.2 ヘラの作製

2.3 石室内の各壁面の状況（平成16年9月頃）

2.4 絵画面の処置について

3. 午の発見（平成17年6月）

4. 壁画の取り外し方法の検討 —新規技術の開発—

5. ダイヤモンドワイヤーソーによる壁画の取り外し —朱雀・寅等—

6. 天井の取り外し

（平成19年7月～平成20年11月）

7. その他の漆喰の取り外し（平成22年11月まで）
8. 取り外した漆喰片の状態
9. 石室の保存

第4章 取り外し後の壁面の再構成と保存

1. 取り外した壁面の再構成
 - 1.1 漆喰の強化と補強
 - 1.2 漆喰層全体の支持
 - 1.3 漆喰の位置確認
 - 1.4 漆喰片の空隙の充填
 - 1.5 辰・巳・申・午の保管について
2. クリーニング
 - 2.1 バイオフィルムの状況
 - 2.2 クリーニング方法
 - 2.2.1 紫外線使用の検討
 - 2.2.2 溶菌酵素使用の検討

第5章 再構成終了以前の壁面の展示公開

1. 壁画の公開記録
2. 公開時の額装
 - 2.1 額装の構造
 - 2.2 額装の解体

第6章 壁画調査記録

1. 蛍光X線分析
2. X線撮影
3. 蛍光X線分析による泥に覆われた図像の調査

関連資料

1. 画像記録
 - 1.1 取り外し前の壁面
 - 1.2 取り外し後の石室内
 - 1.3 修理完了後の壁面
2. 図面
 - 2.1 初期損傷図面
 - 2.2 漆喰片取り外し図面
3. 修理作業工程表
4. 参考文献目録

○主な成果

(報告書図版より抜粋)



図1 取り外し前の養生（西壁白虎）



図2 南壁十二支午像の漆喰層取り外し作業



図3 南壁十二支午像を安全に保管できる形状への整形



図4 ダイヤモンドワイヤーソーによる朱雀の取り外し



図5 天井天文図の取り外し時の養生

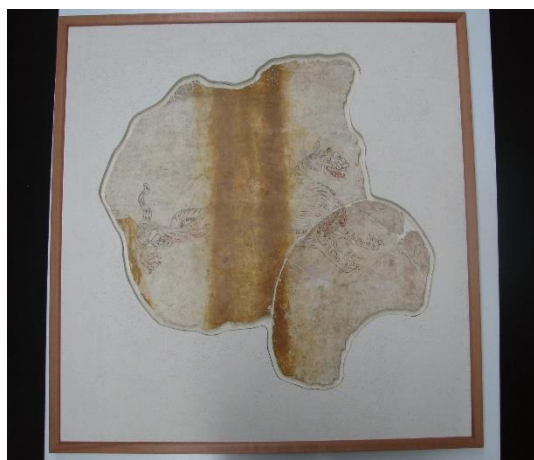


図6 再構成後の白虎（額装された状態）